

XSOL SOLAR STAR 制度

～格付けがもたらす世界～

100を超えるチェック項目で太陽光発電を査定

「XSOLSOLAR STAR 制度」は、100 を超えるチェック項目で太陽光発電所を査定し、買主、売主、さらにその先にいる電気を使用する方々の課題やリスクまで解消します。



次のような悩み、課題をお持ちの方はご相談ください

- ★太陽光発電所の価値を向上させたい。信頼を上積みしたい。
- ★太陽光発電所の建設にあたり、第三者の知見を得たい。
- ★太陽光発電所が、確かなものか、長期安定稼働が期待できるかどうか知りたい。
- ★太陽光発電所の価値を知りたい。強味と弱味（リスク）を知り、価値が適正であるかを知りたい。
- ★安定的な稼働が見込めるから電気を買いたい。

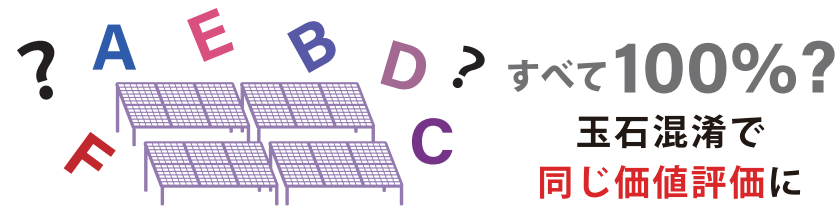
格付けがもたらす世界

FIT 制度を起爆剤として、日本中に 65GW (約 60 万件) 以上の太陽光発電が導入され、さらにその後も、自家消費案件をはじめ Non-FIT 発電所が急激に増加しています。

しかし、業界の経験不足や、制度の完成度不足などもあり、地域に不安や実害を与える事例も発生。このままでは、地域における再エネ普及が破綻してしまう事態に！ また、こういった状況を受け、発電事業者の取り締まりが年々強化され、不適切な発電所は破綻に追い込まれる世界がすぐそこに迫っています。では「不適切な発電所」はもう破綻するしかないのでしょうか？

現在の既設発電所が抱える問題

格付け無し 発電所の価値を「評価」する物差しがないため、優良でも不適切でも同じ価値に



発電事業者	不適切な発電所でも気づけず、機器の故障による発電停止や認定取り消しによる売電不可の可能性あり 当初の計画より長期稼働する優良発電所の場合であっても、価値に気づけず転売時に安く売ってしまう
行政・地域	地域に不安・実害を与える設備であっても、良・悪の判断ができない → 指導・改善ができない また、実害が発生する前に確認もできないため、予防もできない
金融機関	不適切な発電所にもかかわらず、気づかずに融資してしまう → ある意味、地域に迷惑をかけている共犯者になってしまう 急な発電停止や売電不可などのトラブルにより、融資返済がこげつく恐れあり
保険	不適切な発電所にも安価な保険料で加入させてしまう → 保険金の支払いが増加、赤字に
転売時購入者	不適切な中古発電所を高く購入してしまう → 急な発電停止や売電不可などのトラブルの恐れあり

格付け有り 優良な発電所ほど、FIT 終了後も長期間発電し、生涯収入が増加（価値向上）



【格付けによる期待効果例】

発電事業者	格付けすることで発電所の価値が向上	発電所の価値が同等もしくは減少	価値が大幅に減少もしくは設備として無価値に
行政・地域	地域への迷惑や実害の心配が減少 → 安心して太陽光発電の導入を促進できる		悪い発電所だけを指導・改善できる 法令違反は売電収入差し押さえ
金融機関	融資条件の物差しとして活用。品質に応じて条件の見直し。		リスクの大きな発電所を 融資停止・解除に
保険	保険料の基準として活用。更新時に見直し、良いものほど保険料が安く!? 災害などの事故発生時に適切な設備である証明にもなる		保険料が高額に。または解約
転売時購入者	ランクに応じた適正な価格で購入でき、安定した発電事業を行える		購入を回避できる

さらに格上げ

格上げすることで、すべてのプレイヤーがWIN-WIN の関係に
地域も発電事業者も破綻から救われる

【格上げによる効果】

発電事業者	長期稼働し、収入増加。良質な発電所は転売時に高く売れる 保険料も安く!? 金利も安く!?	格上げで破綻を回避
行政・地域	太陽光発電の導入に、より一層積極的に	格上げで不適切な発電所がなくなり 不安や実害が減少
金融機関	融資回収リスクが減少し、融資がしやすくなる	
保険	事故発生率が減少し、保険金の支払いが減少	
転売時購入者	優良な発電所だけを購入でき、発電停止などのトラブルが減少 安定的で計画的な事業が行える	セカンダリー市場も活性化

これからの新設発電所は

格付けが
常識に!!

【格付けによる効果】

発電事業者	優良な発電所だけを建設できるので発電停止などのトラブルが少なく、安定的で計画的な発電事業が行える だけでなく、投資効果や生涯収入が最大の発電所を取得できる
行政・地域	発電所のランクがわかるため、不適切な設備にピンポイントで指導できる → 結果としては、よい発電所だけが建設されるため、安心して太陽光発電の導入を促進できる
金融機関	融資判断がスムーズに行え、急な発電停止などのトラブルも少なく 安心して融資を実行できる
保険	ランクに応じた保険料率を設定でき、保険事業全体の赤字を解消

新設においては、建設前にランクを選択できるため、
結果として、優良な発電所だけに建設が集中する

太陽光発電の「格付け時代」が到来

※エクソルでは、ミシュランガイドのような「★数」による格付けを行っています。

XSOL SOLAR STAR 制度の特長

XSOL SOLAR STAR制度とは

オフサイト(野立て)の太陽光発電所を対象に、太陽光発電所の価値(共通の物差し)を審査する制度です。この制度を利用することにより、新設、既設それぞれで次のようなメリットがあります。

- 【新 設】 現状の状態を把握し、計画の見直しや発電所計画の修正を行うことにより、より良い発電所建設を行えます。
- 【既 設】 現状の価値や状態を把握し、必要に応じて修繕(リパワリング)を行うことにより、発電所の価値向上を図れます。

「基本6項目」「査定評価2項目」で評価後、星の数で査定価格を算出

「XSOL SOLAR STAR 制度」は、基本項目と査定評価項目で太陽光発電所をランク付けし、査定価格を算出します。基本項目は「設備」「施工」「土地」「法的DD(デューデリジェンス)」「地域への告知」「ハザード」の6項目。基本項目のうちひとつでも基準を満たすことができなかった場合は、売買を推奨しない発電所ということで査定評価の対象外となります。基準をすべて満たすことができた発電所は、発電効率と長期安定稼働(発電所が長期にわたって安定稼働することが見込めるか)を評価します。最終的に、各項目の評価を掛け合わせて発電所を5段階にランク付けしていきます。

【太陽光発電所の審査の流れ】

基本項目	設備	施工	土地
	法的DD	地域への告知	ハザード

一つでも基準を満たしていない場合は対象外に

査定評価項目	長期安定稼働 (災害など外的要因にも強く、どれだけ長期にわたって安定的に稼働することが見込めるか) 評価：A、B、C、D、Eの5段階で評価
	発電効率評価 評価：a、b、c、d、eの5段階で評価

ふたつの評価を掛け合わせて、星の数でランク付けします。

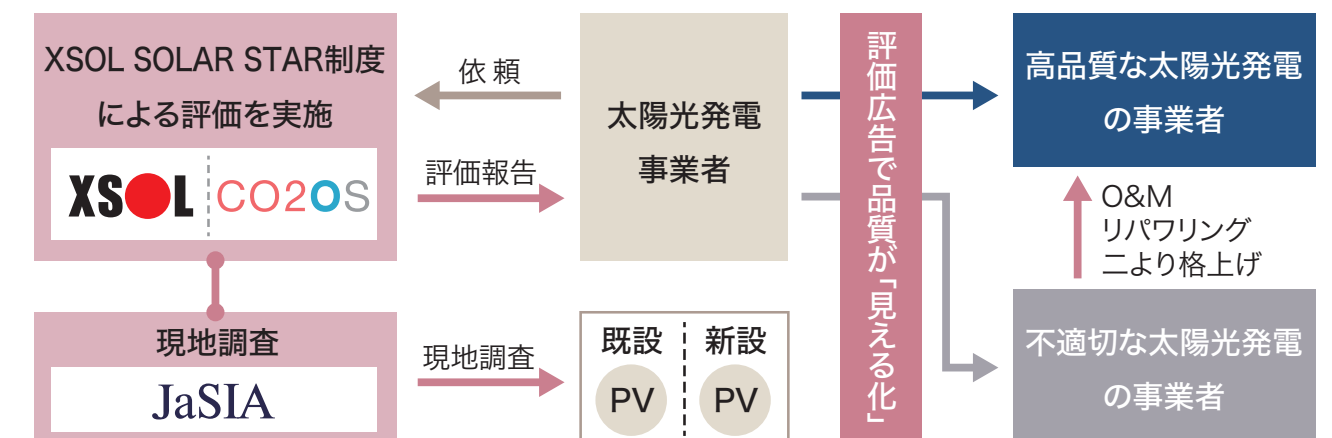
評価例*	★★★★★	★★★★	★★★	★★	★
	A-a、A-b、B-a など	A-c、A-c、B-b など	A-e、C-c、B-d など	E-c、C-e、D-d など	E-e など

※評価の組み合わせは一例です。該当の組み合わせであっても、現場の状況によってはランクが異なることがあります。

全国の低圧太陽光発電所に対応できる協業体制

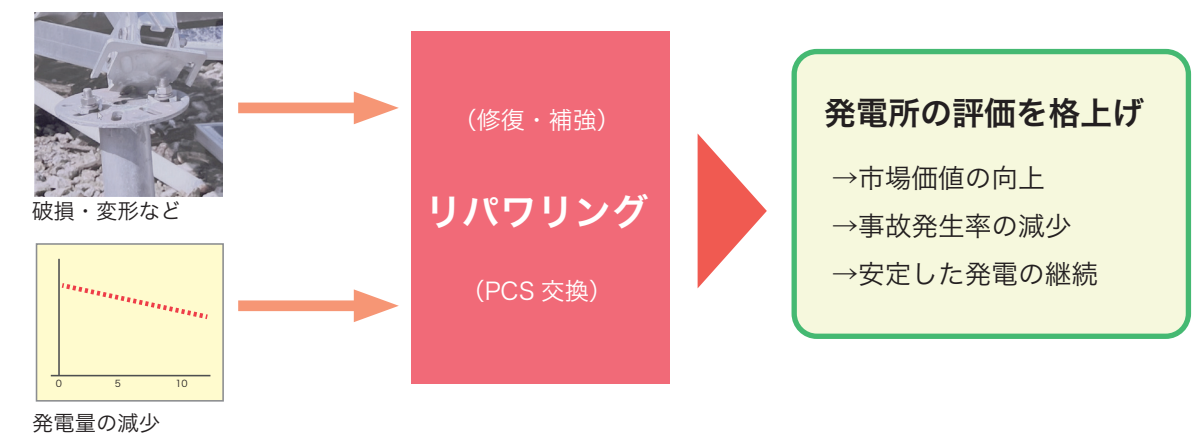
全国の太陽光発電所でXSOL SOLAR STAR 制度の評価体制を強化するため、株式会社CO2OS や、一般社団法人日本資産評価士協会 (JaSIA) との業務提携を行っています。エクソルの太陽光発電システムの導入に関するEPCとしての知見と、CO2OS の有するリスクを見極めてコントロールする知見を掛け合わせて、より精度の高い評価を実現し、さらに、太陽光発電システムの現地調査実績があり、全国に専門知識を有する会員が所属するJaSIA とパートナーシップを組むことで、評価体制を確立しています。

【太陽光発電事業者の依頼を受けて、品質評価、格上げまでのフロー図】



不適切なシステムは、最適なリパワリングで評価を格上げ

太陽光発電所の評価が低かった場合、リパワリングのご相談も承っております。一部施設では、経年劣化や台風などによる架台の変形・破損が発生し、強度的に脆弱な状態で発電を続けている危険なケースや、パワーコンディショナなどの機器の経年劣化により、発電量が低下している場合があります。エクソルでは、ハイパフォーマンスな補強技術や、高効率のパワーコンディショナの交換などを提供しています。最適なリパワリングで発電所の破綻や不安を取り除き、長期安定稼働を実現します。



評価の流れ（通常パッケージ）

太陽光発電所の評価についてご依頼をいただいてから、おおよそ3か月でレポートをご提出させていただきます。
 評価には現地への確認とともに、各種書類を確認いたします。必要書類の詳細についてはお問い合わせください。



*記載の期間は目安です。 *現地確認は外部委託になる場合があります。
 *足りない書類がある場合、一部の書類作成については別途ご依頼いただくことも可能です(別途料金が発生します)。
 *本審査は対象発電所の現状を独自評価したものです。提出したレポートは発電所の価値を担保するものではありません。

FAQ ～よくある質問～

Q XSOL SOLAR STAR 制度の目的は何ですか？

A 昨今、災害の激甚化による発電所の事故や被害の増加、メンテナンス未実施による地域住民とのトラブルなどのニュースが増加し、世間の発電所事業に対する印象は年々悪化しています。
 「XSOL SOLAR STAR 制度」は発電所評価基準に対する共通の物差しを提供しており、現在の状態を把握していただくことにより、計画の見直し、修正（修繕）を行い、2030年までに「規制、または品質に重大な問題を抱えている発電所を無くすことを目指しています。

Q 必要書類が足りない場合はどうなりますか？

A 重要な書類の場合、審査をお断りすることがあります。ただし書類の種類によっては、弊社で作成することも可能ですのでご相談ください（別途料金が発生します）。

Q 低圧発電所が対象とのことですが、高圧発電所の依頼はできませんか？

A 高圧発電所でも調査は可能ですので、弊社営業担当までご相談ください。
 ただし、特別高圧の発電所は現在対応しておりません。

Q 評価を受けた後に、修繕やリパワリングを行って指定のランクまで格上げがしたいです。提案をいただくことは可能でしょうか？

A 可能です。詳細は弊社営業担当までお問合せください。

Q XSOL SOLAR STAR 制度の費用はいくらになりますか？

A 作業内容によって異なりますので、弊社営業担当者までお問い合わせください。

Q 通常パッケージ以外の部分の調査を頼むことはできますか？

A 可能です。オプションとなり、別途料金が発生します。詳細は弊社営業担当までお問合せください。

Q 審査の基本項目の基準とはどんなものですか？

A 基準は以下の通りです。詳細は弊社営業担当までお問合せください。

設備	機器においては JET 認証 架台、杭は電技基準に準拠している	法的 DD	関連法令 (20 項目) + 各自治体の条例を満たしている
施工	エクソルの施工基準を満たしている (太陽光発電事業の評価ガイドに準拠)	地域への告知	事前に受領する書類ベースで評価
土地	土地評価基準 (14 項目) をすべて満たしている	ハザード※	危険性が極めて高い場所への設置は NG

※国土交通省「重なるハザードマップ」を参照 <https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>

参 考

【土地評価14項目】 ※受領書類からの審査となります。

評価項目	評価基準
エリア	どの管轄電力会社によるか
粗度区分	—
塩害	メーカー既定の塩害基準の該当有無
境界確定	境界確定の有無
敷地外の土地	のり面あり、斜面あり 等
敷地外の影	影響なし、家屋あり、樹木あり 等
道	接道の有無
道	搬入路の有無
道	大型重機の乗り入れ可否
道	赤道の有無
道	青道の有無
敷地内の水	水道の有無、水たまりの有無 等
土地契約	権利状態（所有権・地上権・借地権）の確認
遠隔監視	遠隔監視の有無

【法的デューデリジェンス（関係法令チェック20項目）】 ※受領書類からの確認となります。

1. 国土利用計画法	12. 森林法
2. 都市計画法	13. 文化財保護法
3. 河川法	14. 土壤汚染対策法
4. 港湾法	15. 自然公園法
5. 海岸法	16. 自然環境保全法
6. 急傾斜地法	17. 種の保存法
7. 砂防法	18. 鳥獣保護管理法
8. 地すべり等防止法	19. 環境影響評価法・条例
9. 景観法	20. 宅造法
10. 農振法	21. その他、地域ごとの法規制
11. 農地法	

*継続的な開発および改善などにより、製品・サービスの仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

ひきだしたい、無限の太陽力。 **XSOL**

株式会社エクソル

東京本社 〒105-0012
東京都港区芝大門2-4-8 JDBビル

 0120-33-1139

www.xsol.co.jp